2020/06/15 22:27

多田雅史

件名: 全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会（BYA)【情報　Vol.２０６】

各位（本情報提供メールは当会会員、協力弁護士、協力医、報道機関、医療過誤団体、野党政党等の約400カ所へBCC送信しています）

全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会（BYA）の多田雅史です。
本メールはベンゾジアゼピン（BZD）関連情報をお送りしています。
⑴　新規の情報提供希望者が身近におられた場合、BYA－HPの「お問合せ」をご紹介ください。
https://www.benzodiazepine-yakugai-association.com/
⑵　有用な情報をお持ちの方は本メールに返送してお知らせください。皆さんに情報提供します。
⑶　情報の中で「拡散すべき情報」があれば、皆さんの判断で自由に「転送・SNS拡散」してください。

【目次】
１．集団訴訟に対するご意見（**募集**）
２．「ベンゾジアゼピン副作用の診断書」を得る努力
３－１．『薬害を学ぼう』視聴覚教材全編（**MHLWchannel：厚生労働省チャンネル**）
３－２．5月28日　薬害スモン訴訟が始まる（1971年）科学　今日はこんな日
４．ベンゾジアゼピンの薬物依存性
５．当会の政策提言
６．愛知県弁護士会で無料相談を行っています（**愛知県の事例**）
７．NCNP松本俊彦医師は「日本精神医療界の大汚点・大汚物」
８．PMDA副作用救済給付の決定__令和2年5月分（**添付**）

【記事】
１．集団訴訟に対するご意見（**募集**）
以下の集団訴訟＜暫定版＞及び原告団の誓約書（仮）を事前公開しています。
現時点で事前公開している理由は、改訂等のご意見を集約するためです。
2つとも、まだ内容は未確定のため、ご意見があれば、早々にお知らせください。
⑴ベンゾジアゼピン薬害の国家賠償請求集団訴訟＜暫定版＞
https://www.benzodiazepine-yakugai-association.com/%E3%83%99%E3%83%B3%E3%82%BE%E3%82%B8%E3%82%A2%E3%82%BC%E3%83%94%E3%83%B3%E3%81%AE%E5%89%AF%E4%BD%9C%E7%94%A8%E5%8F%8A%E3%81%B3%E6%B2%BB%E7%99%82%E3%81%AE%E4%BD%93%E9%A8%93%E9%9B%86/
⑵集団訴訟の原告団の誓約書（仮）
【情報　Vol.205】　2020/6/9
https://www.benzodiazepine-yakugai-association.com/%EF%BD%82%EF%BD%99%EF%BD%81%E6%83%85%E5%A0%B1%E6%8F%90%E4%BE%9B%E3%83%A1%E3%83%BC%E3%83%AB-%E3%81%9D%E3%81%AE%EF%BC%96/
集団訴訟は一致協力して行動することが重要であり、最終的に、いくらの損害賠償を得られるかよりも、勝訴すること＝ベンゾジアゼピンの被害を認めさせることが重要であり、そのことが次の対策（治療方法の研究や再発防止対策等）につながっていく。

２．「ベンゾジアゼピン副作用の診断書」を得る努力
医師に「ベンゾジアゼピン副作用の診断書」を求めたところ、「あなたは違う、身体表現性障害だ」とか「あなたは違う、本態性うつ病だ」とか言われて、断られるという事例が相談されています。要は、

2020/06/15 22:27
そのような医師は「他の疾患名にしておけば、患者は簡単に追い返せる」という心理だと思われます。実際、そのように断られて、そのまま引き下がってくる方が大半のようです。しかし、診断書を受け取る努力が必要です。例えば、処方総量からジアゼパム換算すれば、依存閾値と言われている2700mgを超えていれば、『**依存に罹患していることをどう判断しているのか？**』などを反論することも１方法です。すでに、ベンゾジアゼピンの処方を制限して、ベンゾジアゼピン危険性を把握している医師も増えています。
「**あなたを訴えるための診断書ではない**」と、医師を説得しましょう。
いずれにして、簡単に追い返されて帰ってきては、前には進めません。最終的に、「**診断書がなくても、集団訴訟では争いますが、あった方がベター**」には違いありません。例えば、勝訴しても、過去の訴訟では確定診断されていない者は除外されることもあります。

３－１．『薬害を学ぼう』視聴覚教材全編（**MHLWchannel：厚生労働省チャンネル**）
https://www.youtube.com/watch?v=lRmAnF6R5Us&feature=emb_rel_end
過去の薬害の歴史を学ぶ厚労省のビデオチャンネルです。

３－２．5月28日　薬害スモン訴訟が始まる（1971年）科学　今日はこんな日
https://gendai.ismedia.jp/articles/-/72859

４．ベンゾジアゼピンの薬物依存性
https://www.pmda.go.jp/files/000217061.pdf#page=1
上記リンク先のPMDA報告書の2頁には、『**しかしながら、1980 年代になり BZ 受容体作動薬の依存に対する認識が変わり、問題の中核は、濫用や医療外使用によるものではなく、医療上の使用で生じる依存であるとする考えが徐々に浸透してきている**』とされているが、実際にベンゾジアゼピンの医薬品添付文書が改訂されたのは2017年3月21日である。もし、1980年代に医薬品添付文書の警告を改訂していれば、これほど多くのベンゾジアゼピン被害者は生じなかったであろう。この規制の遅れは、上記の3項及び4項の日本の薬害の歴史のとおり、「海外では危険性が警告され、処方規制が始まっていたにも拘らず、日本では放置されていた事態」とまったく同じことが、今でも日本では生じている。これが最大の争点である。

5. 当会の政策提言（添付）
　現状の医療法では、医療事故等の有用な情報が活用されていないため、以下の**医療法改正**を行うこと。
⑴医療法上、**医療事故の報告可否**は、現在、各医療機関で判断しているが、「死亡又は死産を予期しなかったもの」に拘わらず、**死亡事故の全数を国（厚生労働省）へ報告**させ、同省が第3者委員会での審議開催の可否を判断することに、医療法を改正する。
⑵医療法上、**事故等事案**についても、⑴と同様に、現在、各医療機関で判断しているが、患者からの申立てにより、**事故等事案の全数を国（厚生労働省）へ報告**させ、同省が第3者委員会での審議開催の可否を判断することに、医療法を改正する。
⑶厚生労働省自体が、医療者寄りの政策を行っている懸念があるため、上記の医療事故及び事故等事案について、**第3者委員会での審議開催の可否を判断するに当たり、全数を公開した上で、可否の結果に対する異議申し立て**の法制度を整備する。
⑷医療事故等に関する情報は、すべて「**ガラス張り**」とし、国民に情報公開した制度とする。これにより、我が国の「**医療安全レベル**」の格段の向上が期待できる。
⑸上記の報告義務の不履行に対しては、**医療法に罰則規定を設ける法改正**を行う。

2020/06/15 22:27
６．愛知県弁護士会で無料相談を行っています（**愛知県の事例**）
https://www.aiben.jp/soudan/muryousoudan/
医療訴訟など、「個人での訴訟を考えているが、弁護士はどうやって探せばいいのか」との問い合わせがあるが、各都道府県に弁護士会があり、無料相談をを行っていますので、利用する方法があります。

７．NCNP松本俊彦医師は「日本精神医療界の大汚点・大汚物」
⑴厳罰化でも薬物はなくならない　過度の規制強化は危険だ（**添付**）
https://globe.asahi.com/article/11987009
NCNP松本医師は、「薬物依存者を孤立させない対策を。だから薬物依存者を刑務所などに閉じ込めるのではなく、地域で地元住民の中で回復の姿を見せることが必要だ。厳罰化でも薬物はなくならない。過度の規制強化は危険だ。」として、「『ダメ。ゼッタイ。』普及運動に反対している」。
⑵「『ダメ。ゼッタイ。』普及運動」を６月２０日から実施します（MHLW）（**添付**）
https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000211828_00002.html
厚生労働省は、2020年6月20日から『ダメ。ゼッタイ。』普及運動を展開する。
すでに違法薬物依存となった患者の救済か、又は、新規の違法薬物依存者を生まない政策か、いずれが優先されるべきか？
違法薬物政策は「新規の違法薬物依存者を生まない政策」に決まっている。「すでに違法薬物依存となった患者の救済」は医師の仕事だ。
⑶上記のNCNP松本医師提唱の「違法薬物の非刑罰化・自由化」は馬鹿げた提案
そのような、違法薬物の蔓延化政策よりも、**「ベンゾジアゼピン（医原性薬物依存）薬害」**を警鐘すべきであった。
実は、当会の情報提供メールはNCNPへも送信している。したがって、松本医師も本メールを読んでいる。

８．PMDA副作用救済給付の決定__令和2年5月分（**添付**）
https://www.pmda.go.jp/files/000235292.pdf
PMDA副作用救済給付の決定（令和2年5月）における障害年金給付は211件中10件（**給付率4.7%**）

全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会　多田雅史